

2-4 学級通信

平成 25 年 6 月 16 日発行

赤ちゃんふれあい体験，お疲れさまでした。

乳幼児とのふれあいや保護者との交流はいかがでしたか？赤ちゃんに触れあっているときの、みなさんの優しい表情が印象的でした。下に年の離れた兄弟姉妹がいる人たちは担任の私よりずっと扱いが上手でしたね。赤ちゃんを抱っこしている男子生徒を見て、頼もしい！と嬉しく思ったりもしました。以下に家庭科の担当者から見せていただいたアンケートを一部掲載しましたのでご覧ください。



「乳幼児」というイメージは、触れ合う前と後では変化がありましたか？具体的に変わった点、変わらなかった点などをお書きください。

乳幼児といえばふわふわしてかわいいイメージが強かったが、実際触れ合ってみて、ものすごく体力があつて力があると感じた。

今日触れ合えて見て、より可愛かった。

言っても伝わらないから行動で表すしかない。

体がすごくやわらかくて、だっこするのがむずかしかった。

小さいけど命の重さを感じた。

やっぱり、お母さんから離れると泣くんだなあと思いました。

私は保育園でボランティアをやっているので、イメージは特に変わらなかったけどやっぱりお母さんの存在は大きいと思った。

最初はジーと見つめられていて、顔遊びをしていたら笑うようになった。



今日のお母さんたちの話の中で印象に残ったことはどんなことですか？

生まれたときに嬉しい気持ちと一緒に、痛いのがやっと終わった！疲れた！という気持ちになったということ
旦那様が積極的に世話していた。

出産した直後はすごく達成感があったということ。

エコー写真のことは授業でやったのですが、今は進んでいて立体写真というのを見せてもらいました。本当に立体に写っていて結構くっきりと見えたのでびっくりしました。

何でも口に入れてしまうので、色々気を使って生活していかないといけない。

お母さんとかは休みたいと思っても、子どもが違うことをしているから大変だと思った。

やっぱりお父さんの助けも必要だということ。

おなかにいる時の赤ちゃんの体重が、生まれてきた後、ちょっと減っているらしい。

お子さんが2人いるお母さんで妹を抱っこするとお姉ちゃんが嫉妬するらしい。

エコー？写真を見せてもらった。逆子だったらしい。

夫には立ち会い出産をしてほしいってこと。

陣痛、つわり等赤ちゃんを産むまでが本当に大変だった事など、生むまでの辛さを知る事ができました。

妊娠がわかった所から生まれる直前までのエコー写真を見ながら説明をしてくれて幸せそうだし、楽しそうだった。

大変なことが多い。

朝から夜まで陣痛がある人もいるので大変だなと思った。

初めてだらけの新しいお母さんは不安でいっぱいということ。子どもが出来ると世界が変わるなど。

お父さんも子育てに励んでほしいという願いがすごく伝わってきた。

夫の支えは必要ということ。

子どもを生むのは、大変だけど子どもを産んだら産んだときのつらさを忘れられること。

2週間ごとにおなかの中を撮るということに驚き。

産んだ幸福というのは、産んでいる最中ではなく、産み終わった後に訪れてくるものだ。

写真がすごかった。

子育てをしていて一番楽しいことは何ですか？って質問したときに笑顔で「この子が笑ってくれることです。」って話して下さったこと。

兄弟で年が近いと、自分のことが何もできなくなるし、予想以上に大変で家族が1人でも手伝いに来てくれるとすごく違うと聞いて、私も1つ上の姉がいるので、すごく大変な思いをしたんだなと思いました。

生まれたとき、やっと生まれたー。って言ってたこと。

産むとき、皆1日かけて産んでると聞いたときはびっくりした。

子育ての大変さについて

生まれてからの1, 2ヶ月は地獄等と言っていたので、本当に大変なんだと思いました。

エコー写真とかに書いてある言葉が素敵だなーって。

